

未曾有の都市災害をもたらした阪神・淡路大震災。そのとき情報収集と発信の拠点である本社が壊滅した神戸新聞社。作家の幸田真音さんの対談シリーズ「Think Now」第3回目は、絶望的な状況のなかで報道の第一線を死守した当時の神戸新聞論説委員上羽慶市さんのお話を伺い、そこから学ぶこと、活かすべきことを考えます。



全壊した神戸新聞会館
写真提供：神戸新聞社

特集対談 **Think Now** 第3回

阪神・淡路大震災から15年

いま改めて学ぶ 安全・安心のまちづくりとは

神戸親和女子大学 教授 上羽 慶市 × 作家 幸田 真音